

# 大黒屋だより

## せっかくどーもない NO. 25



愛犬マーチ13歳

### ごあいさつ

皆様、いかがお過ごしですか。震災以来4年8ヶ月、福島市の住宅除染も間もなく終了になる予定です。着実に少しずつですが前に進んでいます。皆様には変わらずの当園のご利用、心から感謝申し上げます。今年は自然災害が多く、各地で被害のニュースが報道されました。わが家でも、5、6月の日照りから8月の大雨、爆弾低気圧、台風23号等々、果実の裂果や落下を始め様々な影響を受け、皆様にご迷惑をおかけしましたことあらためてお詫び申し上げます。

さて先日、福島農産物に風評被害がまだまだあることをマスコミに取り上げられていました。今年も、放射線検査の結果は、収穫したものですべてND(不検出)でした。米に関しては今年も全袋検査を実施します。これからも厳密な検査をして皆様にお知らせしたいと思います。また今年もTPP等の報道も多くされ様々な分野に大きく影響が出ると考えられます。特に食品については、各国によって放射線の基準が全く違うことに驚きます。詳しくはわが家のホームページに記載しております。

### 今年のサンふじ!



今年のリンゴは着色先行ですが、蜜入りは遅いです。しかし糖度が高く味は良好。もう少し完熟を待って蜜入りに期待したいです。10月の爆弾低気圧の暴風雨で落下とキズ果が発生しました。品薄傾向になるかも知れません。

### 脱穀は一束ずつ丁寧に



今年も天日干しのコシヒカリが出来ました。能率は悪いけれども脱穀は一束ずつ丁寧にやっています。湯気がたちキラキラ光る旨い米を想像してみてください・・・早く浩子の漬け物とみそ汁で食べたい。

### ブドウオーナーの皆様 楽しいひとときありがとう



ブドウオーナーの皆様、今年もお世話になりました。嬉しいニュースに高尾畑で2人の赤ちゃんブドウ畑デビューしました。4世代家族の皆さんが喜んで下さいました。私たちも幸せな気持ちになりました。

### 県ブドウ品評会で金賞受賞



ブドウ品評会においてわが家のピオーネが金賞(市長賞)を頂くことができました。気象災害が多く厳しい栽培環境の中、わが家にとって明るいニュースとなりました。

### 東京の女子大生：葉つみ体験



福島の農家を応援するプロジェクト「農で女子が活躍する」のメンバーがわが家に女子大生を招き、ブドウの葉摘みを手伝っていただきました。

### 87歳親父、今年もブドウ収穫



「これぐらいだったら俺がやる」と言ってブドウ高尾の収穫を引き受けてくれました。今年も感謝です。親父の収穫した愛情たっぷりの高尾を皆様にお届け出来ました。

### あとがき



今年も何とか米の収穫ができました。お陰様で予約多数につき完売となりました。感謝いたします。たわわに実る稲穂から見える青空は、とても美しく見えました。そして一人でも多くの方にこの青空を見て頂きたいと思いました。いつまでもこの美しさが続くように祈るばかりです。

**大黒屋果樹園**  
〒 960-0221  
福島県福島市飯坂町東湯野字北畑 1 1  
永倉 一大 浩子  
**TEL&FAX 024-542-0769**  
メールアドレス jhpgn473@yahoo.co.jp  
HPアドレス http://www.daikokuya-kaju.com